

「憲法九条を守るわかやま県民の会」ニュース

NO.110 10.1.22 発行「憲法九条を守るわかやま県民の会」事務局

県地評 Tel 073-436-3520 Fax 073-436-3554 E-mail w-chihyo@naxnet.or.jp

9条改憲に連なる 「国会法」改悪許す な!

民主、社民、国民新党の与党3党は、小沢幹事長主導の「国会改革」の第1歩として、「国会法」等一部改正案を通常国会の冒頭で成立させることで合意しました。焦点は、官僚答弁禁止を口実に、憲法9条の解釈を内閣主導でおこなうため、内閣法制局長官の答弁を禁止することにあります。内閣法制局長官は、自衛隊の海外派兵を容認する解釈改憲を極限まで積み重ねる一方で、世論を前に、9条のもとでは海外での武力行使、武力行使との一体化は許されないといい続けてきました。与党は、この制約を取り払おうとしています。先にあるのは、国連決議のもとでの自衛隊の海外派兵、武力行使です。国会法改悪阻止のとりくみを広げることが求められています。全労連、自由法曹団、憲法会議の連名により、国会法等の改悪に反対する緊急要請の呼びかけがだされています。

「国会法」改悪反対の緊急 行動呼びかけ

これを受けて、憲法九条を守るわかやま県民の会と和歌山県地評連名で各団体へ緊急要請行動を提起しました。首相、民主党、社民党、国民新党へ国会法改悪やめよの緊急要請を呼びかけました。

“憲法9条を持つ国 に米軍基地は要ら ない”

JR和歌山駅前で9日宣伝



1月9日「憲法9条を守るわかやま県民の会」と和歌山市9条センターは11時からJR和歌山前で9日宣伝署名行動を行いま

した。土曜日で、あまり寒くなく人通りも比較的多い中、7人の参加者で元気いっぱい道行く人々にチラシを配り、マイクで宣伝しながら署名を訴えました。4人がマイク宣伝にたち、それぞれ「戦後64年、日本が戦争しなかったのは、国民が憲法9条をささえ維持してきたから」「新政権を担う民主党の鳩山代表も改憲試案で9条を変えて自衛軍を持つと言っています。」「手をゆるめず9条まもろうの声を上げよう」「憲法9条を持つ日本に米軍基地は要らない。普天間基地を無条件撤去させよう。」と訴えました。署名してくれた何人かの方から「ご苦労様」と声をかけて頂きました。この日、1時間で69筆の署名が集まりました。

“軍事予算を削るべきだ”

海南海草9条署名行動

1月11日(月)海南海草で、9条署名行動が行われました。市内の船尾地域へ、朝の9時30分から10時30分までの約1時間入り、3人で13筆集まりました。いつものように留守宅に返信用封筒に署名用紙を入れていたら1軒から署名が送られて来ました。

そこには“軍事費をもっと削減すべきだ”という意見が添えられていました。

「好きなんよ!

9条」まつり

那賀九条の会

昨年の11月23日に那賀で第4回「好きなんよ! 9条まつり」を開催しました。



天気はややこしかったのですが、踊りや、バンド、吹奏楽、小学生のダンスなど例年以上の舞台参加がありました。また、長崎で行われた原水爆禁止世界大会に参加した和歌山大学生2名と青年教員が平和トーク

を行ってくれました。模擬店も地域9条の会や加盟団体が工夫を凝らして、14店が出品しました。全体では約500人の参加があり、大いに盛り上がりました。

那賀郡の会事務局 部家 司好

5月憲法集会日程 決まる

例年、5月に行っている憲法集会の日程が決まりました。

日時 5月9日(日) 14時開会

会場 プラザホープ4階ホール

講師 小沢隆一

東京慈恵会医科大学教授

憲法学、政治学

「9条の会」事務局メンバー

「憲法9条と日米安保体制」(仮題)

当面の主な日程

2月9日(火) 9日宣伝
11時 JR和歌山駅

2月18日(木) 高遠菜穂子講演会
18時30分 プラザホープ
(憲法9条を守る和歌山弁護士の会主催)

2月27日(土) 講演会「安保改定から
50年—憲法9条の行方」森英樹
龍谷大学教授
勤労者総合センター 13時30分
(和歌山市9条センター主催)

3月5日(金) 18時 「憲法9条を守る
わかやま県民の会」
運営委員会 高校会館